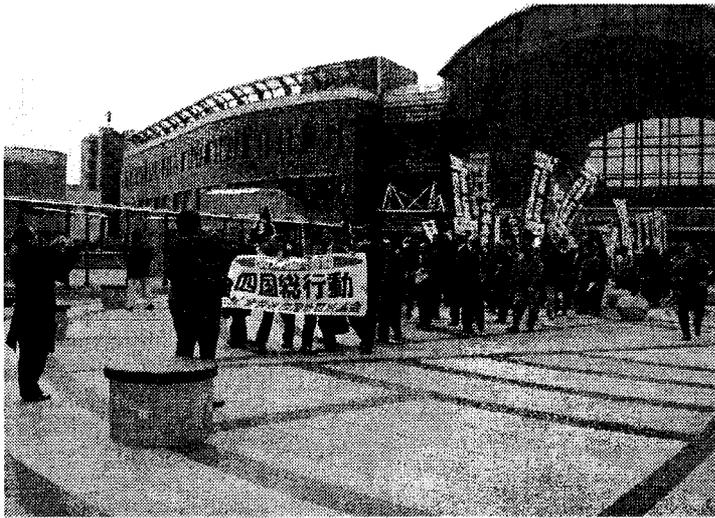


**高知  
県労連**

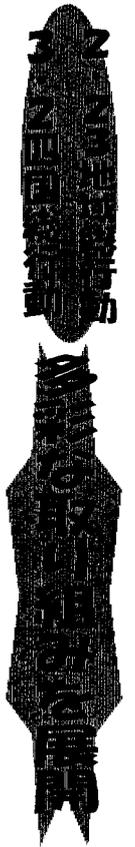
NO. 81

発行：高知県労連書記局  
電話：088-872-3406 FAX：088-822-7969  
E-mail kochikenroren@hotmail.com  
2005年3月12日

**もう一つの日本は可能だ！  
05春闘**



3/2 四国総行動 高松駅前



県労連は、二月三日、高松市を中心に、05春闘における「地域総行動」を実施しました。

**朝夕五十名で宣伝**

高知市のグラウンド前、県庁前、公園通り、はりまやばし、JR高知駅前（朝夕2回）、大津など七ヶ所での早朝・夕方宣伝に行動に、各組合から五十人の仲間が参加をし、ハンドマイク宣伝や「もう一つの日本

は、「可能だ」の全労連05春闘ピラ千五百枚を配布しました。

**「全労連統一要請書」の提出**

05春闘の特徴的な取り組みとして、高知労働局、国土交通省高知河川国道事務所、四国運輸局高知運輸支局、社会保険事務局など4つの国の出先機関に、県労連役員、年金者組合、県国公、自治労連の代表者が「05春闘全労連統一要請書」の提出を行いました。臨時職員などを含め公務員労働者の賃金改善、不払い残業の根絶、青年労働者の雇用促進などを基本要求として、年金改悪法の中止、トンネルじん肺根絶、高知リハビリテーション病

院の存続で地域医療と雇用を守れ、タクシー労働者の最賃違反の是正など、それぞれの分野からの切実な要求の実現にむけ、関係機関に要請を行いました。高知運輸支局の要請交渉では、運輸支局次長が、「なんとしても車両の登録行政は守りたい。」と述べるなど運輸行政の

民営化に反対する意思表示を行ないました。また、すべての出先機関が要請事項について、独自の努力とともに本省庁に上申することを約束しました。

**医労連・地域労連が共同**

2・23地域総行動では、医労連が、仁淀病院（いの町）、高北病院（佐川町）、高陵病院（須崎市）、土佐市民病院（土佐市）、医療

生協病院（高知市）への05春闘の独自要求とともに全労連の統一要請書を提出しました。この提出行動には、各地域労連の代表者が参加をするなどはじめての連帯・激励行動となりました。県国公の全労働 全建労、全港建の仲間が昼休み時間に、職場周辺で05春闘ピラを配布しました。また、土佐清水労連では、土佐清水市教組、高教組、全運輸

要請しました。運輸局側は熱心に耳を傾け、質問も投げかけられました。要請団からは「そもそも以前から建交労がJRに改善を求めてきた問題。建交労を徹視し、無視してきたことが問題。」「運輸局まで来なくても内部で処理できるような職場環境、労使関係の確立が重要。」「安全確保のため、運輸局はその面でも指導を」と訴えました。

この日の行動には前衆議院議員の春名なおあきさんも参加。集会での激励あいさつの後、研修協力機構への申し入れにも出席してくれました。

帰りはさぬきうどんツアーも。

高松駅前での集会、デモ行進の後、JR四国本社や国の出先機関、国際協力研修機構などへの要請行動を展開しました。

JR問題での運輸局への申し入れは局側の理由で午前十時から行われましたが、「雪や雨が降ればブレーキが利かない」「改善させるため、強力な指導を」と



要請に参加した仲間からは「今日の運輸局の話は全国的にも評価される内容。長い積み重ねが今日の話に生かされている」という声も出されました。

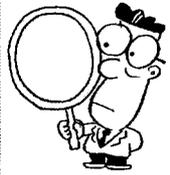
の仲間が、千枚の全労連05春闘ピラを全戸配布しました。05春闘の最初の全国統一行動「2・23地域総行動」では、延べ百二十人が結果しました。

05春闘は三月十六日の「回答指定日」を目前に控え、いよいよ正念場を迎えます。2・23地域総行動をいっそう発展させ05春闘の前進をめざしましょう。

郵政民営化は、何のため、誰のため。最近のマスコミ調査では、国民への説明が不十分であると七割近くの国民が回答。郵政民営化に否定的もしくは急ぐ必要はないと答えている。二月二十六日から、郵政民営化、NTTリストラ反対、国民本位の公務員制度の実現などのたたかいの前進をめざす全労連の05春闘全国キャラバン行動がスタートし、三月八日高知入りした。前日の三月七日、キャラバンの成功にむけ、「郵政民営化をめぐる情勢とたたかいの展望」と題して、学習会が開催された。講師を務めた郵産労働中央執行委員長の山崎清さんは、郵政民営化の真のねらいは、国民のためではなく、郵貯、簡保など三百五十兆円もの多額な金を日本とアメリカの投資企業・保険会社・大銀行に譲り渡すこと。憲法改悪と大増税が一緒にねらわれている。郵政の民営化をストップさせ、小泉政権を終わらせようと強調した。国民の願いは、郵政の民営化や憲法改悪ではなく、介護をはじめ、誰もが安心できる社会保障制度の実現、平和とくらし、雇用を守ること。さらなる県民的な運動を大きく広げよう。

針路

### 全労連パンフより



Q1 憲法をめぐる動きは？

#### A 自民党 今年十一月の党大会に憲法改正草案を出すことにしています。昨年十一月に出された憲法改正草案大綱(白紙にはなつたが)は「天皇を元首とする、海外での戦争を可能にする、国民に「国防の義務」を課す、愛国心教育、憲法改正で国会の2/3の賛成があれば国民投票を省くなど」の内容が。

民主党 昨年六月に憲法提言中間報告を出し、今年三月に憲法提言を提起。中間報告では憲法九条を変え国連決議があれば海外での戦争を可能にする、国会の2/3の賛成で国民投票無しに憲法を変えられる。

公明党 憲法九条も「加憲」の対象とすることを確認、軍隊の設置と海外派兵に道を開く含みを打ち出しています。

Q2 なぜ憲法を変えようとするのか？

A アメリカの要求が直接のきっかけ

〇四年七月、アミーテージ米国防副長官(当時)は、「憲法九条は



3/9 憲法会議の署名行動

日米同盟の妨げの一つとなつていゝ」と日本国憲法を変えるよう公然と要求しました。

#### A 日本の大企業の要求も

##### 背景

一月一八日、日本経団連は「わが国の基本問題を考える」を発表しました。その中で、世界で経済活動する企業にとつて、「紛争は大きな脅威」として、九条を変えて海外でアメリカと一緒に武力行使できるようにすべきだと主張しています。

憲法改悪に反対する運動を強化するため、全労連が「学習パンフQ&A」を作成しました。部数に限りがありますが、要旨を連載形式にてお知らせいたします。



3/8 土佐山田町での宣伝

## 郵政民営化反対！全国キャラバン四国コース

### 3/8 高知の宣伝

郵政の民営化に反対する全労連の全国キャラバン四国コースは高知からスタートしました。中央郵便局、東局など五カ所での早朝宣伝、宣伝カーによる十カ所での宣伝(三コース)、昼休み集会、デモ行進、橋本知事への申し入れ等の行動を行いました。全労連郵政民営化反対対策委員の川村好伸さん(国公労連)が四国コース担当で入り、マイクを握って郵政民営化反対の訴えを行いました。特に、小泉首相が「小さな政府を、公務員の削減を」と述べていることにたいし、「職員の賃金や経費には一切税金が使われてない、郵便や保険などの収益が原資」「小泉首相のごまかしは許せない」と鋭く告発する演説をおこないました。

## マルナカ不当解雇事件 4/12 判決

### 池田君を職場に戻せ！

### 解雇のかたわら役員報酬引き上げ

郵政民営化キャラバンは徳島、香川、愛媛と回ります。最終日の十一日には、郵政公社四国支社への申し入れも予定しています。



マルナカ興業池田君解雇撤回裁判の第四判決が二月八日高知地裁で開かれ、会社側証人(常安かよ)と原告(池田修)それぞれに対する主尋問・反対尋問が行われました。

## 3月末 待望の県労連ホームページ

全国の地方労連で「ホームページ」が開設されてきました。高知県労連もホームページの開設を高知一般事業部に依頼して、現在準備中です。

3月中にはホームページを開設できる予定です。さまざまな取り組み、見解、労働相談など内容いっばいのものにしたと頑張っています。ご期待下さい。しかし、一般事業部の若者は元気です。ホームページ、パソコンの相談は彼らにぜひ！



の車両として削減したことにするなど、会社の主張は全面的に崩れ去りました。一方、池田君は堂々と明確に証言を展開し、会社側弁護士が池田君の生活について以外は、まったく反対尋問出来ず、解雇の不当性が明らかになりました。裁判は今回で結審し、四月十二日に判決が出されます。高知地裁宛に「公正な判断」を呼びかける要請はがきに取り組んでいきますので、ご協力ください。

## お生 発表

■ 回答 「トソキゲン(屠蘇機嫌)」でした。

■ 当選者

○ 沖田秀之さん

○ 下村智哉さん

○ 田元美紀さん

○ 山本喜美さん

○ 米田美登利さん

■ 千円の図書券をお送りします。おめでとうございました。

### ※ 抽選余話

県労連書記局に寄せられた「回答」のなか「トソキゲン」「(外元気?)」「トソキゲン」「(外機嫌?)」というものもありました。言葉の順番を指定した問題ではなかったため、正解にしました。

ずいぶん昔、「タナカハンケツ(田中判決)」を正解にした問題にたいし、「ハンツケタカナ(判付けたかな)」や「ハナカンツケタ(鮎釣り用の『ハナカン』付けたこと)との「迷答」が寄せられました。人間の頭脳の柔軟さには感心しました。が、今回も脱帽！

